

【プレスリリース】



多摩ケーブルネットワーク株式会社

2025年7月1日

t-netインターネット接続サービス 大阪・曽根崎データセンターへ新たな接続拠点を開設

ー 西日本エリアでのトラフィック交換をさらに効率化 ー

多摩ケーブルネットワーク株式会社（本社：東京都青梅市、代表取締役社長：舘 盛和、以下「TCN」）は、自社が提供するインターネット接続サービス「t-net」において、エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：宮奥 健人、以下「NTTスマートコネクト」）が運営する「曽根崎データセンター」へ、新たな接続拠点を開設しました。

このたびの拠点追加により、JPNAP大阪、JPIX大阪、BBIX大阪といった主要インターネットエクスチェンジ（IX）への接続が可能となり、西日本エリアでのトラフィック交換が一層効率化されます。東京エリアにおけるトラフィックの混雑時にも、大阪経由の迂回ルートにより安定した接続が確保できるほか、接続性を首都圏から分散することで、災害時などのリスク分散にも寄与します。

また、eスポーツやオンライン対戦など、西日本地域のユーザーとの直接通信においても、より低遅延な接続が実現されます。

本取り組みにより、t-netをご利用中のお客様は、増大を続けるインターネットトラフィック環境下においても、高速・高品質かつ低遅延な通信環境で、動画視聴やゲームなどの各種オンラインコンテンツを、これまで以上に快適にお楽しみいただけるようになります。

■NTTスマートコネクトについて

NTTスマートコネクトは、西日本最大級のインターネットエクスチェンジ拠点を運営し、関西圏におけるインターネット接続の中核を担っています。各データセンター間は自社の光ファイバー網で結ばれており、信頼性の高い通信経路と、構内接続と同等の接続性を実現しています。

今回接続拠点を新設した「曽根崎データセンター」は、大阪市内中心部というアクセス至便な立地に加え、震度7の地震にも耐える堅牢性を備えた都市型データセンターであり、重要なネットワーク拠点として高い評価を得ています。

«本件に関するお問合せ»

電話でお問合せください。おかけ間違いのないよう、ご注意ください。

総合窓口：0428 - 32 - 1351（受付時間：9:00～18:00）

担当：安高